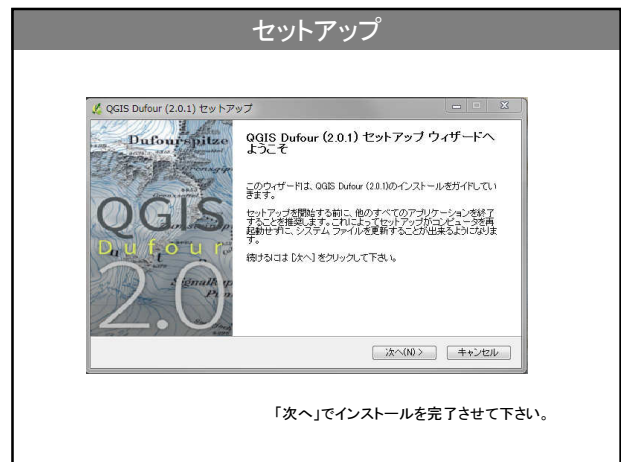
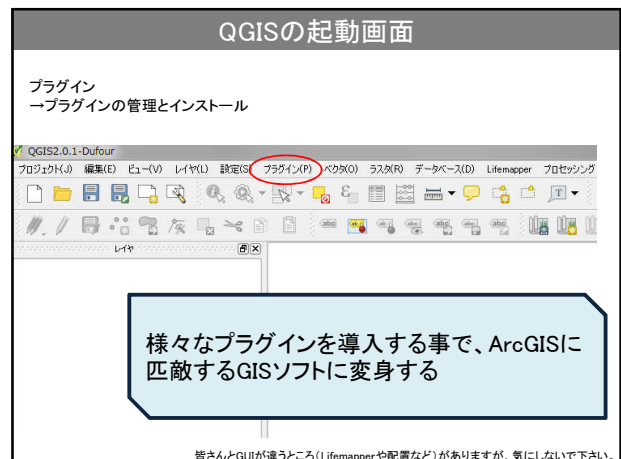
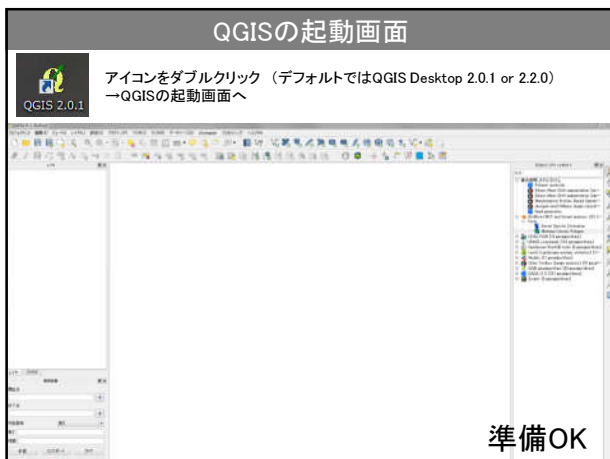


QGISのインストール方法

(ここではQGIS2.0をインストールしていますが、最新バージョンは2.2になります。演習はどちらでも問題ありません。)



「次へ」でインストールを完了させて下さい。



皆さんとGUIが違うところ(Lifemapperや配置など)がありますが、気にしないで下さい。



QGISの起動画面

プラグイン
→プラグインの管理とインストール

オススメプラグイン

基礎ツール(標準でインストールされてるものもあります)

- GPSツール ⇒GPSで取得したデータをGISで使えるように変換します。
- fTools ⇒ベクタ解析用のツールです。
- GdalTools ⇒ラスタ解析のツールです。
- Table Manager ⇒属性テーブルの編集が可能になります。

上級者向け

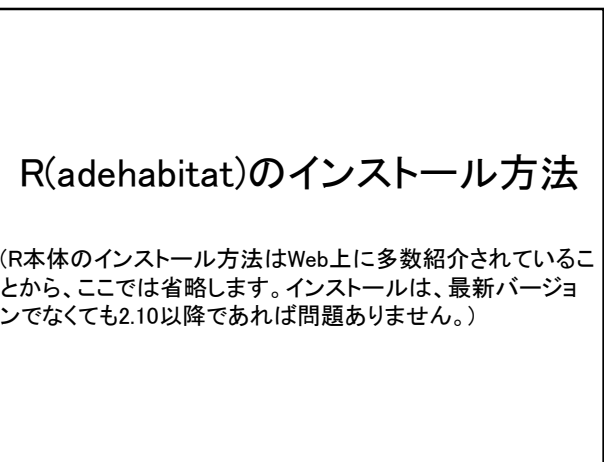
- Processing ⇒様々な解析ツールが実装されています。
- Semi-Automatic Classification ⇒リモセン画像の処理。
- LecoS ⇒景観解析ツール。
- AniMove for QGIS ⇒動物行動圏解析のツール。

※1. プラグインのインストールはネットに繋いで実施する
 ※2. スタンドアローン(今回の実習でインストールするもの)では、AniMoveはプラグインリスト内に含まれていません。



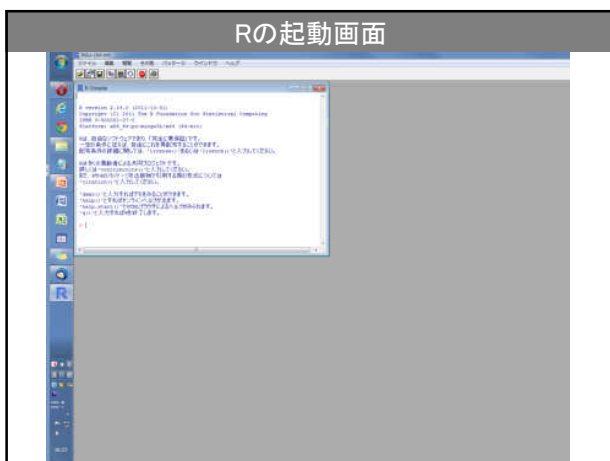
QGISの起動画面

今回の実習では、既にQGIS上にインストールされているツールを使用します。
 興味のある方はいろいろ試して、遊んでみて下さい。

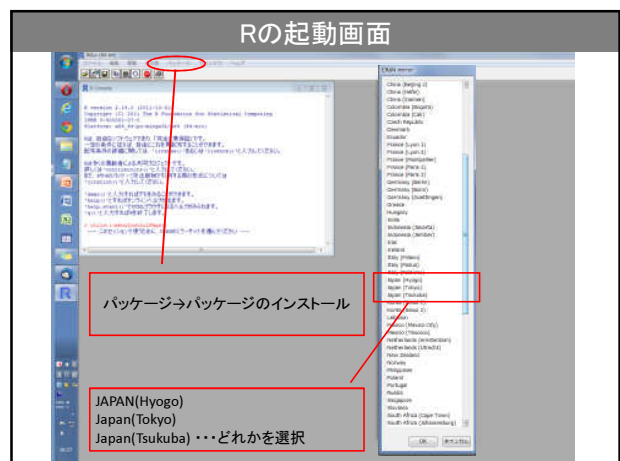


R(adehabitat)のインストール方法

(R本体のインストール方法はWeb上に多数紹介されていることから、ここでは省略します。インストールは、最新バージョンでなくても2.10以降であれば問題ありません。)



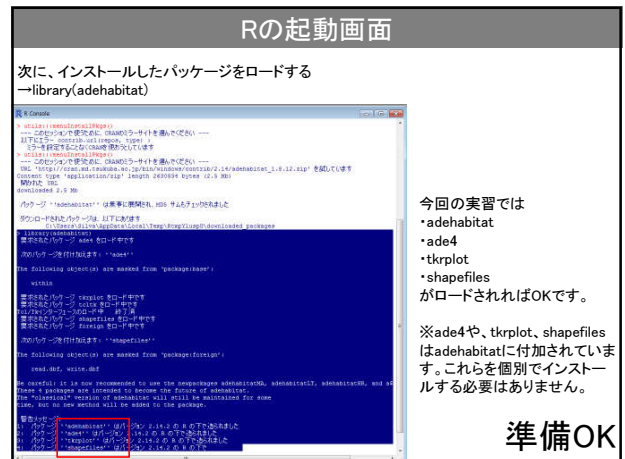
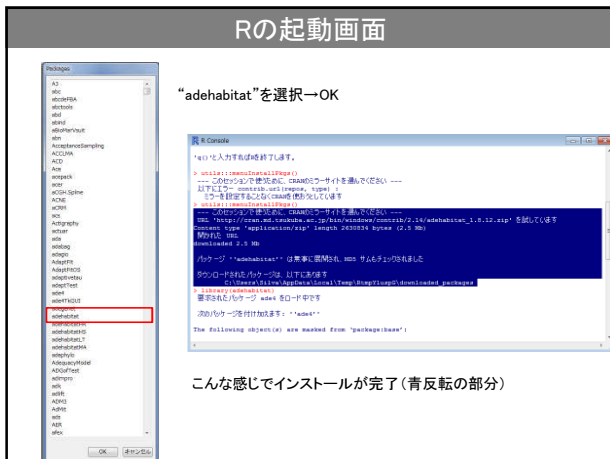
Rの起動画面



Rの起動画面

パッケージ→パッケージのインストール

JAPAN(Hyogo)
 Japan(Tokyo)
 Japan(Tsukuba)・・・どれかを選択



用意するもの

当日までに

- QGIS スタンドアローン 32bit (バージョンは2.0 or 2.2)
- R (>2.10.0) 32bit or 64bit (パッケージ: adehabitatをインストール、ロードをして4つのパッケージが使用可能か確認する)

これらをノートパソコンにインストールしておいて下さい。

問い合わせ先: mochi.sho@gmail.com